

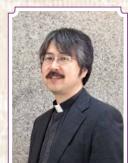
神さまからの「I Love You!」

「神は、その独り子をお与えになったほどに、
世を愛された。
独り子を信じる者が一人も滅びないで、
永遠の命を得るためである。」
(ヨハネによる福音書3章16節)

聖書は神さまからのラブレターです。どのページを開いてもそこからは“ I Love You ”と私たちに呼びかける神の声が響いてくるのです。人生には様々なことが起こります。しかし、どのようなことが起こっても、この神さまの” I Love You ”という声を聴き取ることができれば、私たちはその声の力によって支えられ、守られ、導かれてゆくと信じます。教会はその神さまからの声を確認する場です。

「あなたはわたしの愛する子、わたしの心に適う者」。この声にご一緒に耳を澄ませてみませんか。ノアの箱舟をかたどったむさしの教会の礼拝堂にどうぞ一度足をお運びください。必ずやホッと息のつける空間と時間となるかと思います。心からお待ちしております。

お一人おひとりの上に神さまの祝福が豊かにありますように。シャローム(平安)。



浅野 直樹
Rev. Naoki Asano

1967年岐阜県大垣市に生まれる。
2009年ルーテル学院大学卒業。2011年日本ルーテル神学校卒業。2011年より静岡市の日本福音ルーテル小鹿教会、清水教会で牧師として奉仕、2016年4月よりむさしの教会に着任。妻と息子4人(長男は天国に帰省中)の5人家族。
趣味は無心に空(雲)を眺めること、海岸散策で石を拾うこと…。



✿✿✿ むさしの教会への道順 ✿✿✿



- * 徒歩で来られる方は
・鷺ノ宮駅から11分・阿佐ヶ谷駅から15分
* バスをご利用の方は
白鷺1丁目 下車
・中村橋駅・鷺ノ宮駅より「阿佐谷駅行」「荻窪駅行」
・阿佐ヶ谷駅・荻窪駅より「中村橋行」「練馬駅行」



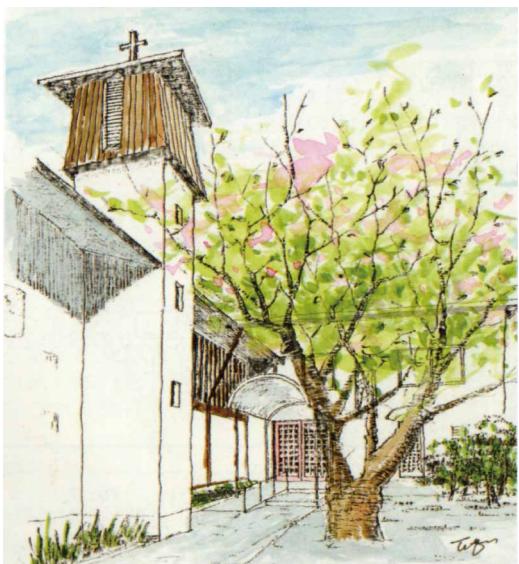
日本福音ルーテル むさしの教会

Japan Evangelical Lutheran Musashino Church

〒167-0022 東京都杉並区下井草 1-16-7
Tel 03-3330-8422 Fax 03-3330-8445
<http://www.jelc-musashino.org/>
e-mail musashino@jelc.or.jp

A Brief History of Musashino Church

むさしの教会



今から90年前の1925年9月、九州熊本の地から「日本路帖神学専門学校(現ルーテル神学校)」が東京鷺宮へ移転しました。その一月後、校内で「神学校教会」が設立されて1958年のイースターには「ノアの箱舟」を模った礼拝堂が完成。教会の名称も「神学校教会」から「武蔵野教会」へと変わりました。その後、1969年にルーテル神学校が三鷹へと移転して、私たちの教会は独立したタウンチャーチとなりました。

時を経て2005年、耐震補強とバリアフリー設備が施されリニューアルした礼拝堂は、音響効果も秀逸でクラシックからJAZZなどのコンサート会場としても広く皆さまに愛されるようになり、地域に開かれた教会としての役割を担っています。当教会のシンボルとも言われる「羊飼いのステンドグラス」を抱えた礼拝堂から織りなすメッセージや賛美は、私たちの心をゆっくりと癒し、平安と喜びで満たしてくれます。どうぞ一人でも多くの方々が主の愛の中で安らぎ憩わることを願っております。

Welcome to Musashino Church!

礼拝&集会のご案内 Worship Services & Meetings

いつでも、お気軽にいらしてください
みなさま お一人おひとりを歓迎いたします

* 主日礼拝	毎週日曜日	10:30
* 主日夕礼拝	第1・3日曜日	19:30
* 子供と家族の礼拝 幼稚科/小・中・高校生科	第1・3日曜日	9:30 保護者の方もご一緒にどうぞ
* 島田療育センター礼拝	奇数月第2日曜日	15:00
* やさしく聖書を学ぶ会	毎週日曜日	9:45
* 聖書研究・祈り会	第1・3水曜日	19:30
* バイブルクラス	第2火曜日	10:30
* 飯能集会	第4金曜日	13:00
* 武藏村山家庭集会	偶数月第2金曜日	13:00
* 女性会	第1日曜日	13:15
* 壮年会	随時	
* 青年会	随時	
* 聖歌隊	毎週日曜日	礼拝後
* 読書会	奇数月第4水曜日	13:30
* 詩吟サークル	第1土曜日	14:00
* カントリーダンスサークル	第2日曜日	13:30
* 英語で聖書を読む会	第3日曜日	13:00

初めての方はお声をかけてください
係の者がご案内いたします

What is a Lutheran Church?

ルーテル教会

キリスト教会は大きく分けてローマ・カトリック教会とプロテスタント教会があり、日本福音ルーテル教会はプロテスタント教会に属しています。当教会は16世紀に宗教改革を起こしたマルティン・ルターの名前を冠してつけられたルーテル教会の中の一つとして、彼の信仰の流れを受け継いでいます。「神さまのみ言葉に建つ教会」として聖書を信仰の中心・基礎とし、神さまの前にすべての人は平等であり、イエス・キリストの十字架と復活によってのみ人は救われるという「聖書のみ、恵みのみ、信仰のみ」という宗教改革の三大原理を基本としています。また礼拝を平安で豊かにするために、音楽を大切にしています。

What is the Story Behind the Stained Glass?

3枚のステンドグラス

礼拝堂正面壁の3枚のステンドグラスは《羊飼=イエス》《薔薇=降誕》《ザクロ=復活》として、主イエス・キリストのすべてを象徴しています。イエスに抱かれて安らぐ子羊と、主人を慕う子犬のように傍らに寄り添う羊たちは、私たち人間を表しています(表紙参照)。



“薔薇(バラ)の花”的赤い色は〈殉教者〉を、白い色は〈純潔〉を示し、旧約聖書では野薔薇・谷間のユリ・シャロンの薔薇と記されていますが、当ステンドグラスはイエスの誕生・クリスマスを表しています。



“ザクロの実”は、一つの実にぎっしりと詰まった種が互いに結びつく様を教会の姿として表し、キリスト教美術では、春になると自然界に生命をみなぎらせる力(ギリシャ神話冥府の女神ペルセフォネに由来)が、イエスの復活・永生を象徴しています。

* 米国ネブラスカ州フリーモント・ファースト・ルーテル教会より1959年に寄贈されたステンドグラスは150年前に制作されたもので板橋教会、日吉教会などにも他のピースが分割されています。

